

1 通報状況

- 令和2年10月12日に発生した異臭について、消防局や環境創造局に通報が寄せられた時間帯及び場所は図1のとおり。
- 16時27分に神奈川区青木町付近で最初に通報が寄せられ、その後、主に西方向（西区、神奈川区）で通報があった。特に、横浜駅周辺で通報が多く、みなとみらい3丁目、高島、横浜駅、青木町、桐畑、幸ヶ谷ではほぼ同時刻の16:25頃に異臭を感じたとの報告がある。

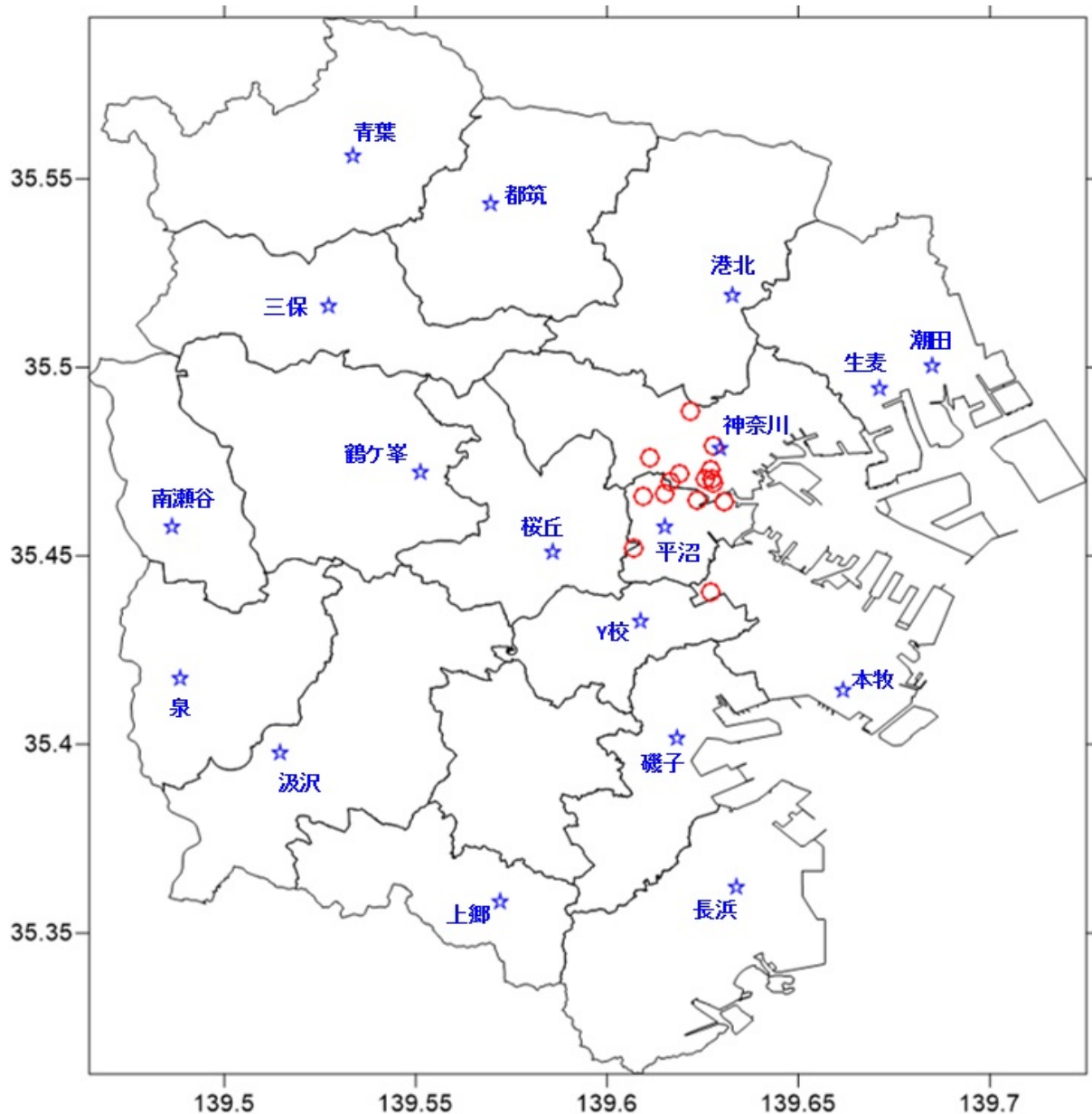


図1 異臭通報地点（☆印は一般環境大気測定局）

2 風向風速

- 異臭の通報が寄せられた時間帯（16時台）において、一般環境大気測定局（以下、一般局）で測定した風向風速結果は図2のとおり。
- 異臭の通報が寄せられた場所から近い「西区平沼小学校測定局」では東～東南東、「神奈川区総合庁舎測定局」では南南東～南の風であったが、内陸部の「保土ヶ谷区桜丘高校測定局」では北北東から東南東へ風向が大きく変化した。

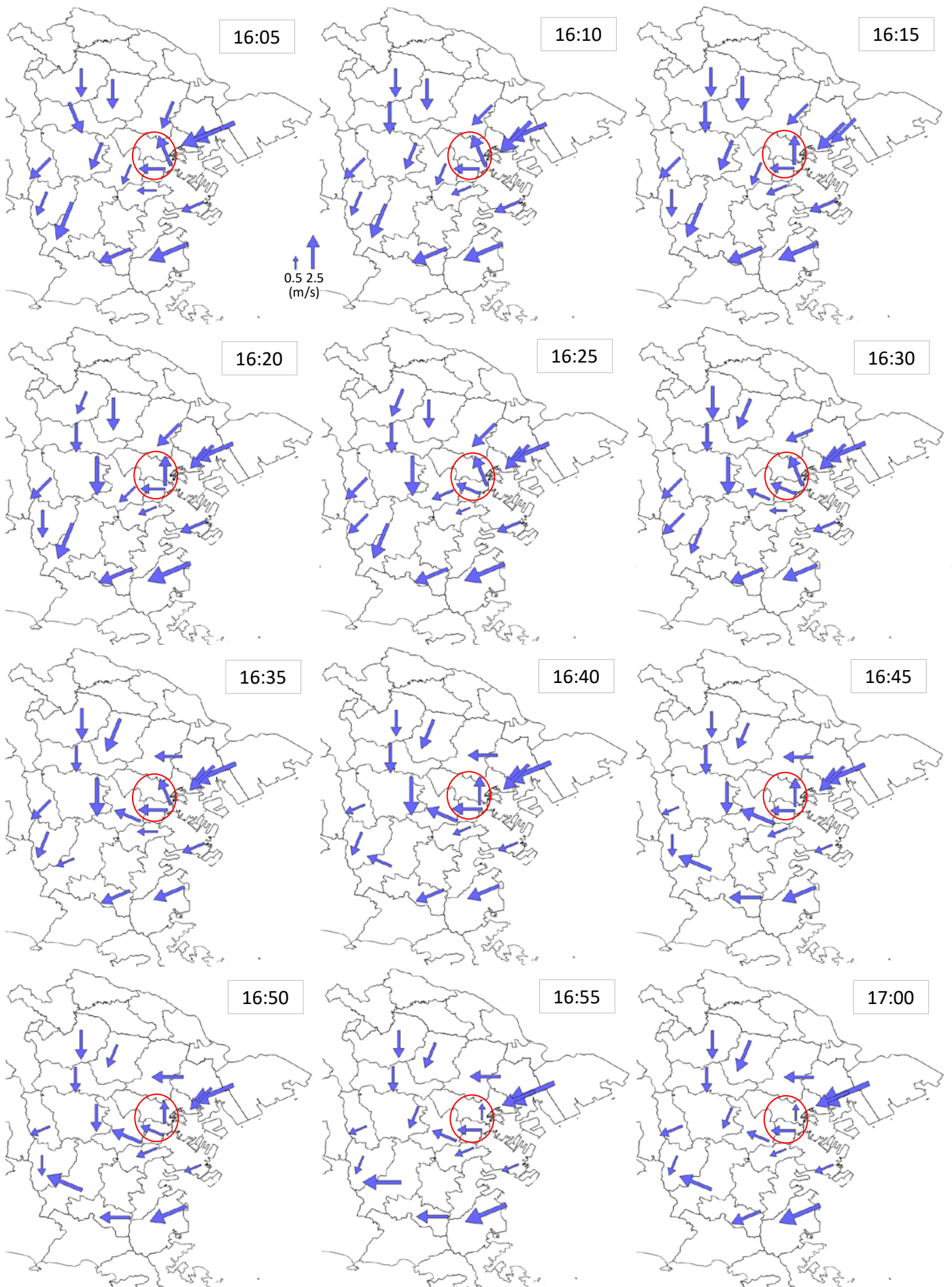


図2 異臭の通報が寄せられた時間帯の風向風速図

3 常時監視データ

- ・通報が寄せられた場所に近い一般局（西区平沼小学校測定局、神奈川区総合庁舎測定局、旭区鶴ヶ峯小学校測定局）における窒素酸化物（NO、NO_x）光化学オキシダント（O_x）及び非メタン炭化水素（NMHC）濃度の推移は図3のとおり。
- ・西区平沼小学校測定局及び神奈川区総合庁舎測定局ではNO_x濃度の上昇及びO_x濃度の減少がみられた。
- ・内陸部の旭区鶴ヶ峯小学校測定局においてもNO_x及びNMHC濃度の上昇、O_x濃度の減少が確認できた。
- ・NO_x及びNMHC濃度の上昇、O_x濃度の減少、いずれも確認できた測定局とその時間帯から、旭区鶴ヶ峯小学校測定局よりも西区平沼小学校測定局及び神奈川区総合庁舎測定局の方が発生源から近い場所にあったと推測される。

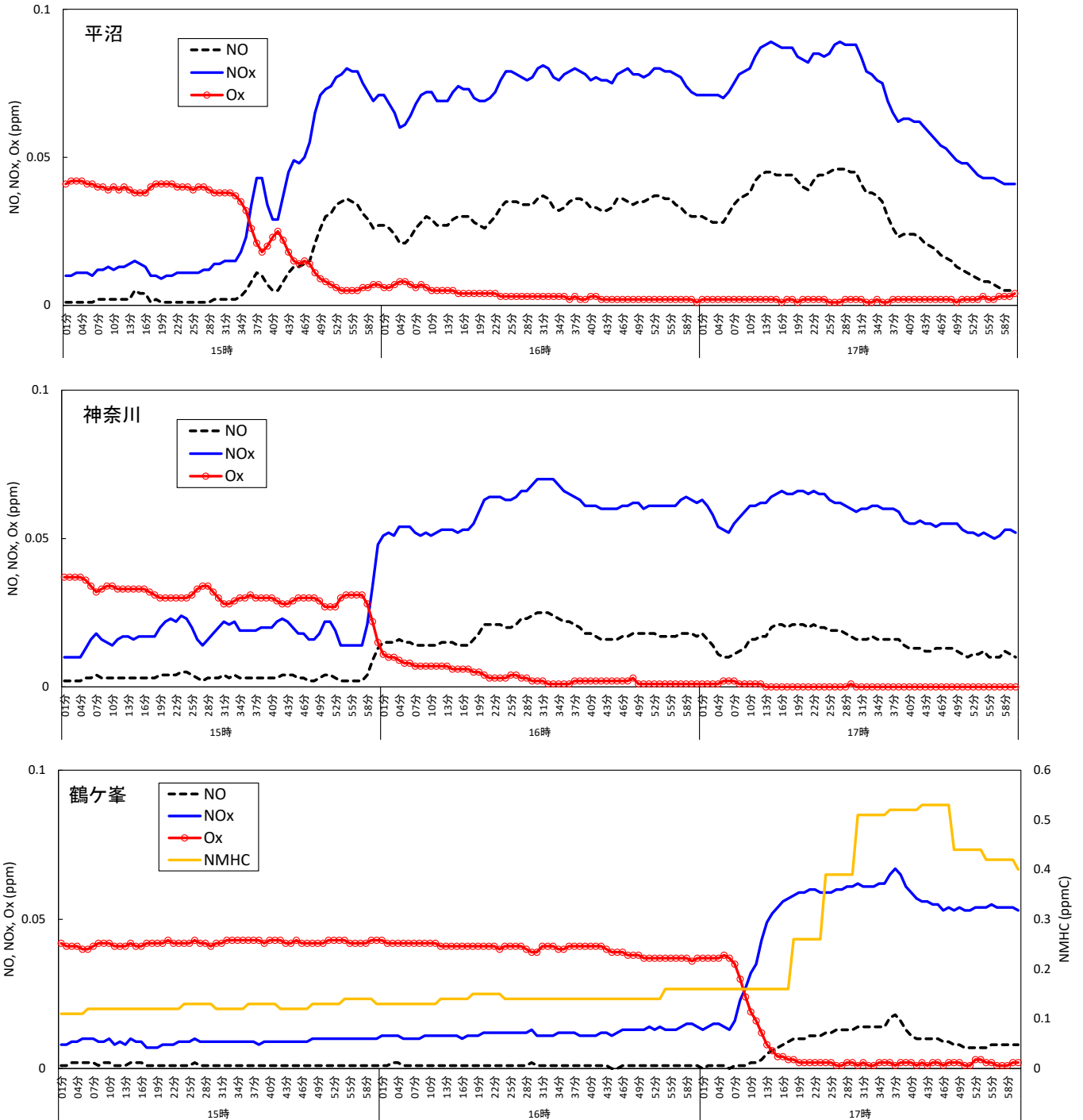


図3 NO、NO_x、O_x及びNMHC濃度推移

(西区平沼小学校測定局、神奈川区総合庁舎測定局、旭区鶴ヶ峯小学校測定局)

- 横浜市において同様の現象（NO_x 濃度の上昇及び O_x 濃度の減少）がみられた測定局とその時間帯を図 4 にまとめた。当日は非常に穏やかな気象条件であり、異臭を含む汚染気塊は横浜駅周辺からゆっくりと内陸方向へ移流していったと考えられる。

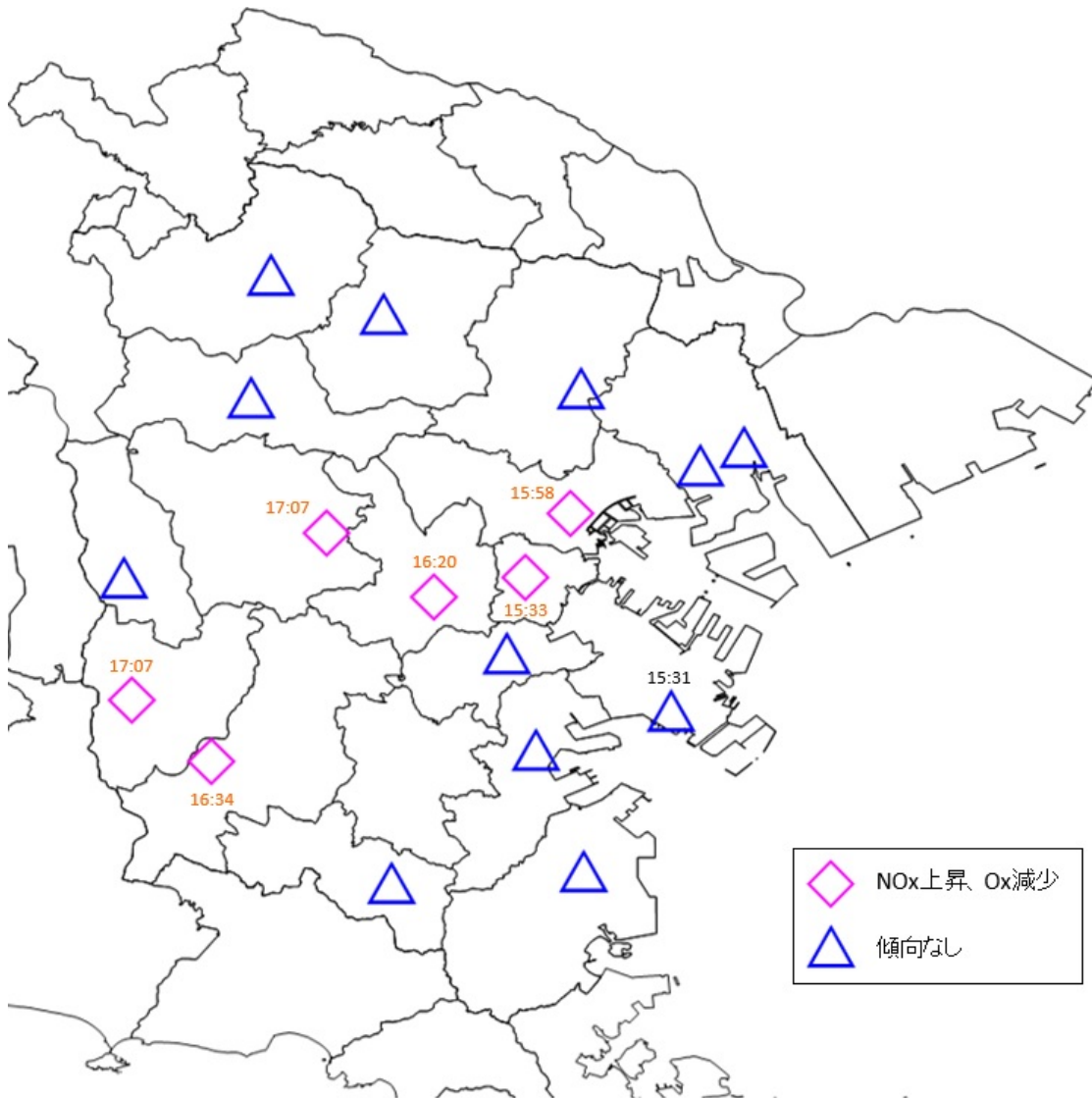


図 4 NO_x 濃度の上昇及び O₃ 濃度の減少が見られた測定局とその時間帯